

# 美唄市財政健全化計画（素案）等のポイント

<p>&lt;新たに作る計画&gt;                  美唄市財政健全化計画（素案）                  ～コスト削減、収入確保等の方策により市の財政立て直しを図る計画です。</p> <p>市立美唄病院改革プラン（素案）                  ～市立美唄病院の経営の立て直しを図る計画です。</p>	<p>&lt;見直す計画&gt;                  美唄市自立推進計画〔平成20年度見直し版〕（素案）                  ～美唄市が自立していくための計画を左の内容に合わせて見直します。</p> <p>美唄21世紀まちづくりプラン後期基本計画〔平成20年度見直し版〕（素案）                  ～美唄市の総合計画を左の内容に合わせて見直します。</p>
--	--

## 1 なぜ、4つの計画（素案）が必要なのか

市立美唄病院の累積不良債務（赤字）を返さなければなりません。 23億円  
 そのための計画（市立美唄病院改革プラン）が必要です。  
 今後、市の財政に収支不足が生じるため、緊急の対策が必要です。 19億円  
 そのための計画（美唄市財政健全化計画）が必要です。  
 また、これに伴い、既存の2計画（美唄市自立推進計画・美唄21世紀まちづくりプラン後期基本計画）を見直します。  
 合計40億円に上る額について対策が必要です。

## 2 対策を取らないとどうなるのか

市立美唄病院は、将来的に経営を継続できなくなります。  
 市は、平成20年度決算で「早期健全化団体」、平成23年度決算で「財政再生団体」となり、国の管理・指導を受けます。

## 3 どのように乗り切っていくのか

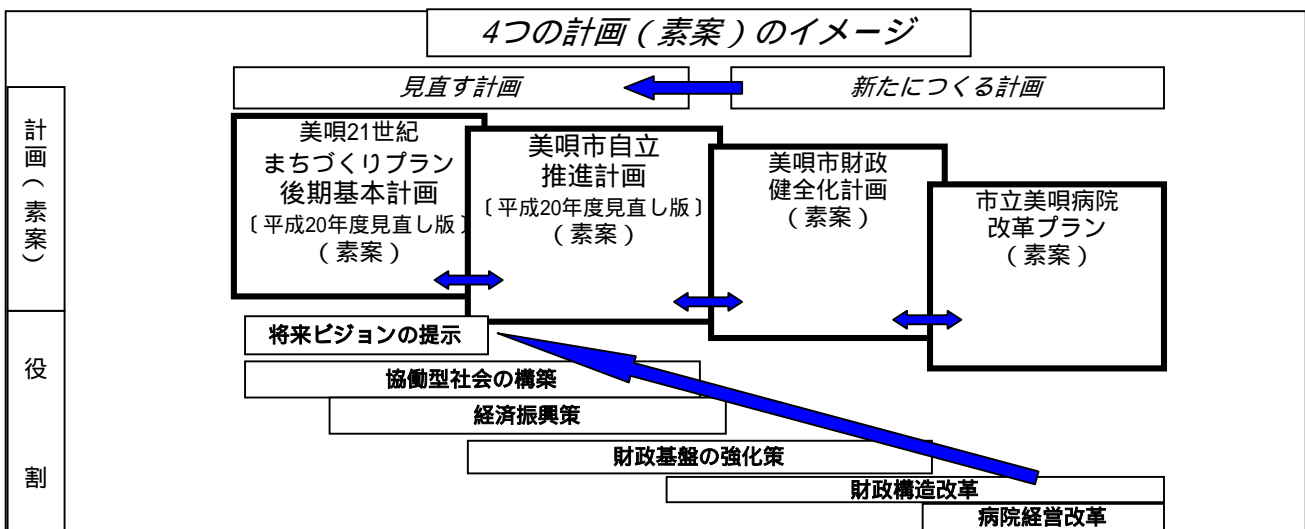
市立美唄病院は、経営改善や他の医療機関との連携を図っていきます。  
 市は、歳出の大幅削減、歳入の確保を確実に実施します。

## 4 いつから何をやるのか

市立美唄病院は、今年度、公立病院特例債を発行し、赤字を7年間で返します。  
 市は、市立美唄病院事業会計を支援しながら、今年度から財政健全化対策を進めます。

## 5 いつになったら財政健全化が実現するのか

市立美唄病院は、平成23年度を目標に経常黒字を実現します。  
 市の財政は、平成27年度を目標に財政健全化を実現します。



# 美唄市財政健全化計画（素案）のポイント

## 背景

- ・国の経済対策等による公共投資の拡大（特に平成10年度以降） 地方債残高の増加と公債費負担の増大
- ・三位一体の改革による地方交付税の激減 平成15年度と19年度の対比で約11億円の減少
- ・「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の健全化判断比率の適用（平成20年度決算）  
一般会計実質収支赤字1億2,828万円 病院事業会計累積不良債務23億4,950万円  
など

## 計画期間等

平成20年度～平成27年度（8年間） 進行管理（毎年度見直し）

## 財政健全化に向けた基本方針

- ・一般会計から病院会計へ不良債務（特例債含む）解消の繰り出し（H21から合計21億円）
- ・一般会計実質収支の黒字化（H21から）
- ・H21からH27の収支不足（不良債務解消分含む約40億円）を歳入・歳出全般見直しなど行財政改革の取り組みにより捻出
- ・計画全期間で健全化法の各指標を早期健全化基準以下

## 財政健全化の具体的項目における効果額

【効果額総額41億 223万円】

### ・給料等の見直し

【効果額29億3,106万円】

#### 特別職給与削減

（市長20%、副市長・教育長15%削減）

一般職給与削減（約15%削減）

職員数の削減（早期勤奨退職20名）

職員福利厚生会負担金の廃止

### ・公共施設の効率的運営

【効果額2億2,492万円】

廃止等（地域生活館、営農改善センター、開拓婦人ホーム、市営駐車場、中央幼稚園、勤労青少年ホーム、地域体育館、体育センター）

統合等（へき地保育所（中村みのり・茶志内双葉）、小学校（光珠内中央・峰延）、幼稚園（三井美唄））

その他（職員駐車場有料化）

### ・歳入の確保

【効果額5億2,480万円】

#### 市税引き上げ

（固定資産税税率1.45% 1.50%、  
軽自動車税現行の1.2倍）

#### 負担金、使用料、手数料等の引き上げ

（へき地保育所保育料、放課後児童施設負担金、  
市民会館使用料、ピパオイの里プラザ使用料、  
公営住宅駐車場使用料、幼稚園保育料、体育施設  
（総合体育館）使用料、事業系ごみ処理手数料、  
し尿くみ取り手数料、学校開放事業利用者負担導  
入）

市税等収納対策強化（滞納処分強化など）

財産収入の確保（未利用財産の処分・活用等）

### ・補助金の見直し【効果額1億1,448万円】

#### 団体補助

廃止（交通安全協会、美唄市教育研究協議会）

減額（社会福祉協議会、民生児童委員協議会連合会、美唄市老人クラブ連合会、そらち森林組合、  
大規模冷温食糧備蓄構想推進協議会、美唄観光物産協会、美唄市子ども会育成連絡協議会）

#### 事業補助

廃止（自衛隊協会記念事業、防犯活動事業、美化環境促進事業、労働相談事業、畑作生産振興事業、  
美唄自然エネルギー研究事業、子どもの夢づくり事業）

減額（専修大学北海道短期大学振興助成事業、地域安全活動事業、美唄市交通安全3ゼロ運動推進事業）

### ・事務事業の見直し【効果額5,336万円】

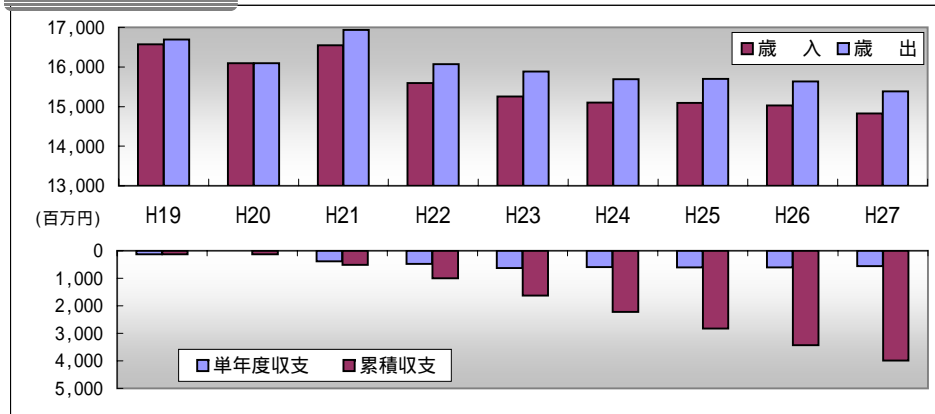
廃止（障害者移動支援事業（福祉タクシー）、特定患者等支援事業（交通費）、季節労働者就労対策事業、  
奨学資金貸付事業）

### その他の健全化策【効果額2億5,361万円】

（庁舎清掃・自転車駐車場管理等の直営化、業務委託の見直し、その他事務事業の見直し、内部管理経費縮減）

# 財政健全化策の効果

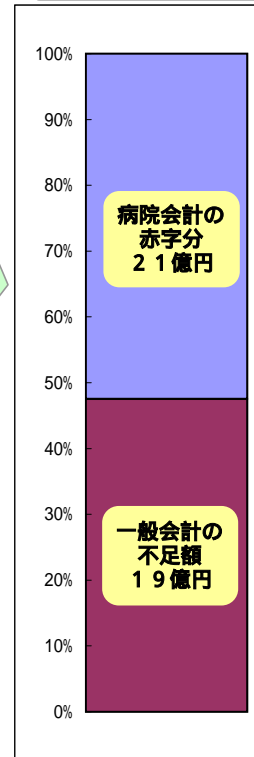
このままでは・・・



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
歳入	16,568	16,097	16,550	15,591	15,255	15,099	15,093	15,032	14,824
歳出	16,696	16,097	16,939	16,073	15,882	15,689	15,699	15,638	15,381
単年度収支	128	0	389	481	628	590	606	606	557
累積収支	128	128	517	999	1,626	2,216	2,822	3,429	3,986

このため

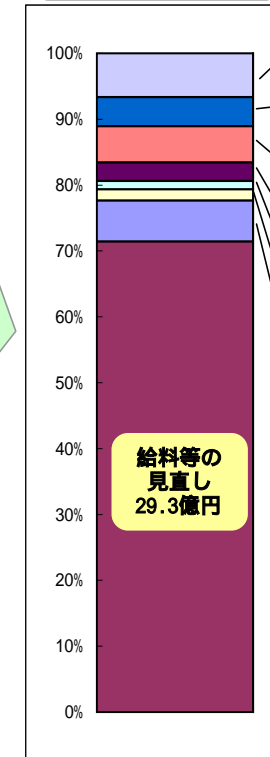
不足額 40 億円を



平成27年度までで、約40億円の収支不足

健全化計画で

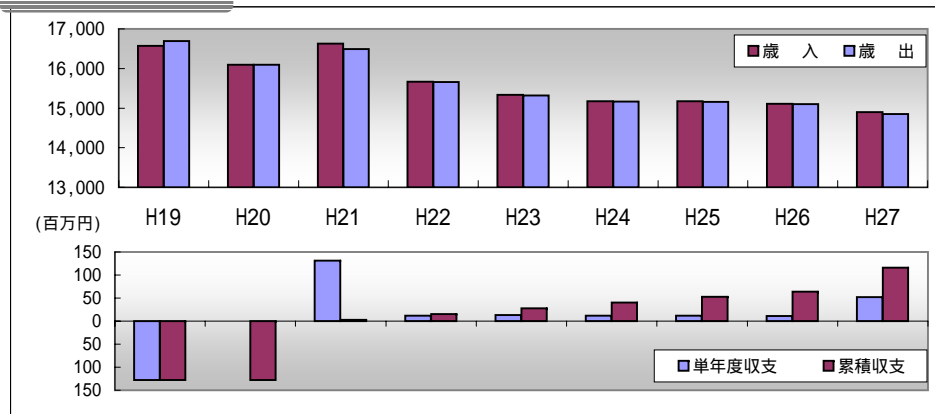
このような項目を



健全化等による効果、約41億円

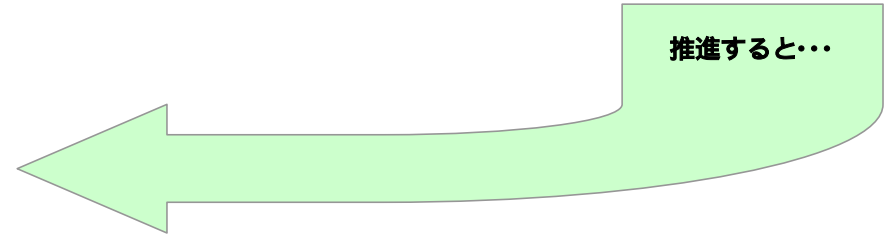
- 市税の引上げ 2.7億円
- 負担金・使用料・手数料等の引上げ 1.8億円
- 公共施設の廃止や統合など 2.3億円
- 補助金の見直し 1.2億円
- 事業の見直し 0.5億円
- 市税等収納対策 0.7億円
- 管理経費の見直し 2.5億円

こうなります！



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
歳入	16,568	16,097	16,625	15,669	15,332	15,177	15,170	15,108	14,900
歳出	16,696	16,097	16,494	15,657	15,319	15,164	15,157	15,097	14,848
単年度収支	128	0	131	12	13	12	12	11	52
累積収支	128	128	3	15	28	40	53	64	116

推進すると・・・



# 市民の皆さんにご負担・ご協力をいただくもの

## 市税の引上げ

項目	年度	手 法	主 な 例
固定資産税の見直し	21～	税率 1.45% 1.50%	一戸建住宅(H12建築145㎡)・土地(368㎡)所有の場合 80,400円 83,200円
軽自動車税の見直し		超過税率適用：現在の1.2倍	軽自動車(4輪) 7,200円 8,600円 軽自動車(貨物) 4,000円 4,800円 小型特殊(農耕) 1,600円 1,900円

## 負担金・使用料・手数料等の引上げ

項目	年度	手 法	主 な 例
へき地保育所保育料の改定	21～	25%程度引上げ	3歳未満児1人を預けた場合 (所得税課税で40,000円未満) 年間 144,000円 180,000円
放課後児童施設負担金の改定		月額 4,500円 6,000円	子ども1人を預けた場合 年間 54,000円 72,000円
市民会館使用料の改定		大ホール使用料など	大ホールを平日の朝から夕方まで使用する場合 1回 11,860円 17,790円
ピパオイの里プラザ使用料改定		50%程度引上げ	陶芸クラブで週2回利用の場合 (団体の使用料) 年間 60,320円 92,800円
公営住宅駐車場使用料の改定		月額 2,030円 2,540円	車1台分使用の場合 年間 24,360円 30,480円
体育施設使用料の改定		総合体育館使用料 150円 200円	週1回利用の場合(年50回) 年間 7,500円 10,000円
事業系ごみ処理手数料の改定		100円 / 10kg	ごみ排出量が月100kg未満の 事業所の場合 年間 4,800円 11,880円
し尿くみ取り手数料の改定		10ℓ当たり 55円 70円	4人家族(3,140ℓ)の場合 年間 17,270円 21,980円
学校開放事業の利用者負担導入		週1回利用：年額20,000円	クラブなどで週1回利用の場合 (団体の使用料) 年間 0円 20,000円
幼稚園保育料の改定等		21～	減免の見直し
	22～	15%引上げ 6,700円 7,700円	

## 施設の見直し

区分	年度	項 目	内 容 等
廃止	20末	勤労青少年ホーム	
		市営駐車場(中央駐車場)	
		地域生活館	地域運営など
	21末	地域体育館(東明)	
		中央幼稚園	
		地域体育館(中村)	
22末	22末	体育センター	
	23末	営農改善センター	地域運営など
		開拓婦人ホーム	地域運営など
	統合	20末	小学校
21末		へき地保育所	中村みのり・茶志内双葉
22末		幼稚園	三井美唄(幼保一元化等検討)
見直し	21～	郷土史料館	冬期閉鎖など
		児童館	開館時間などの見直し
		温水プール	開館日数・時間などの見直し
	22～	市民会館	開館日数・時間などの見直し

## 補助金の見直し

H21～ ( )はH20予算額(千円)

区 分	団 体 ・ 事 業	
団体補助	廃止	・交通安全協会(150) ・美唄市教育研究協議会(90)
	減額	・社会福祉協議会(24,319) ・民生児童委員協議会連合会(6,732) ・美唄市老人クラブ連合会(2,100) ・大規模冷温食糧備蓄構想推進協議会(200) ・美唄観光物産協会(9,630) ・そらち森林組合(1,170) ・美唄市子ども会育成連絡協議会(960)
事業補助	廃止	・自衛隊協力会記念事業(56) ・防犯活動事業(150) ・美唄市美化環境促進事業(300) ・労働相談事業(75) ・畑作生産振興事業(1,139) ・子どもの夢づくり事業(300) ・美唄自然エネルギー研究事業(100)
	減額	・専修大学北海道短期大学振興助成(20,000) ・地域安全活動(350) ・美唄市交通安全3ゼロ運動推進事業(1,020)

## 事業の見直し

( )は現行

事 業	年 度	内 容
障害者移動支援事業	21～	福祉タク-助成の廃止 (年間1人当6,360円)
特定疾患患者等支援事業		通院費助成の廃止 (50km未満年間5,000円) (50km以上年間10,000円)
季節労働者就労対策事業		冬期間の就労対策廃止 (1人9,000円分就労確保)
奨学資金貸付事業	22～	新規貸付の廃止 (高校：年120,000円) (大学・短大：年288,000円)

## 平成19年度 健全化4指標等の主要都市比較

順位	財政力指数	自治体財政健全化法に係る4指標 (比率の悪い順)				資金不足比率 (比率の悪い順)
		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	病院事業
1	苫小牧市 0.798	夕張市 730.71	夕張市 739.45	夕張市 39.6	夕張市 1,237.6	美唄市 191.7
2	千歳市 0.783	小樽市 4.06	赤平市 68.76	歌志内市 31.5	赤平市 318.6	赤平市 148.3
3	北広島市 0.670	美唄市 1.40	留萌市 36.61	赤平市 27.5	美唄市 296.8	留萌市 61.9
4	室蘭市 0.650		美唄市 24.15	三笠市 25.1	歌志内市 291.0	根室市 50.1
5	恵庭市 0.635		小樽市 16.12	砂川市 23.9	留萌市 259.9	小樽市 41.7
6	帯広市 0.582		深川市 10.85	美唄市 23.1	芦別市 252.7	深川市 40.1
7	石狩市 0.553		苫小牧市 7.56	紋別市 19.9	網走市 240.5	士別市 39.9
8	江別市 0.529		釧路市 7.41	網走市 19.4	三笠市 232.0	函館市 29.5
9	旭川市 0.517		室蘭市 5.80	名寄市 18.9	深川市 230.9	三笠市 25.2
10	釧路市 0.490		士別市 4.24	芦別市 17.1	釧路市 224.8	苫小牧市 21.3
11	登別市 0.483		函館市 1.55	深川市 17.1	士別市 188.4	江別市 19.3
12	函館市 0.479		三笠市 0.65	士別市 16.9	石狩市 174.0	釧路市 18.4
13	小樽市 0.477		根室市 0.41	小樽市 16.4	砂川市 172.1	室蘭市 9.9
14	北斗市 0.470			滝川市 16.2	名寄市 163.1	
15	北見市 0.469			稚内市 16.0	小樽市 149.8	
16	伊達市 0.420			北見市 15.0	北見市 148.6	
17	網走市 0.398			釧路市 14.7	函館市 143.5	
18	稚内市 0.398			江別市 14.6	室蘭市 134.7	
19	岩見沢市 0.397			石狩市 14.2	富良野市 129.2	
20	滝川市 0.397			伊達市 14.1	紋別市 129.0	
21	留萌市 0.366			登別市 13.7	稚内市 126.5	
22	砂川市 0.355			富良野市 13.2	帯広市 121.9	
23	富良野市 0.349			岩見沢市 12.7	滝川市 119.9	
24	紋別市 0.336			帯広市 12.5	千歳市 117.9	
25	根室市 0.320			旭川市 12.4	旭川市 111.4	
26	名寄市 0.305			留萌市 12.4	苫小牧市 108.6	
27	芦別市 0.290			苫小牧市 12.4	北広島市 104.2	
28	士別市 0.290			北斗市 12.3	根室市 100.8	
29	美唄市 0.275			恵庭市 11.8	恵庭市 98.9	
30	深川市 0.270			千歳市 11.7	伊達市 97.9	
31	夕張市 0.245			根室市 11.6	登別市 78.3	
32	赤平市 0.224			函館市 10.8	江別市 73.0	
33	三笠市 0.217			北広島市 9.8	岩見沢市 58.1	
34	歌志内市 0.130			室蘭市 8.9	北斗市 37.7	
-	札幌市 0.681	札幌市 -	札幌市 -	札幌市 10.8	札幌市 156.9	
平均	0.436	-	-	16.5	(夕張市を除く) 158.6	

# 市立美唄病院改革プラン（素案）のポイント

## 背景・目的

- ・慢性的な医師不足、診療報酬引き下げ、改定医療制度改革などから患者数の減少などの影響により、病院経営が悪化。
- ・財政健全化法による早期健全化団体になることを回避するため、国の措置としての「公立病院特例債」を平成20年度に借入。
- 借入の条件として国が示した「公立病院ガイドライン」に基づく「公立病院改革プラン」を提出。

## プランの期間等

- ・平成21年度～平成23年度（3年間）  
評価・点検は毎年6月末実施予定。公表は毎年11月予定。点検・評価に基づき計画の見直しを行う。
- ・特例債発行後の自主健全化計画（資金不足額解消計画）平成20年度～平成27年度（8年間）

## 病院改革に向けた基本方針

- ・診療科及び診療体制 現行診療科を維持継続。  
(内科医師確保全力で取り組み内科入院再開を目指す。)
- ・救急医療体制は、美唄市医師会の協力と連携を図りながら継続。
- ・経営効率化に係る数値目標の設定  
経常収支比率 平成23年度 100.3%（単年度黒字化）を目指す。  
職員給与比率の引き下げ 60%前半を目指す。  
病床利用率の引き上げ 70%以上を目指す。

## 数値目標達成に向けた具体的取り組み

- ・事業規模、形態の見直し 許可病床数の削減143床（一般98、療養45）  
98床（一般53、療養45）
- ・経費削減、抑制対策 職員給与費（医師を除く）約15%削減。 材料の共同購入検討。
- ・収入増加、確保対策 地域連携を強化による療養患者の確保。美唄脊損センターからの透析患者の受入。

## 再編・ネットワーク及び経営形態見直しに係る計画

- ・南空知地域自治体病院等広域化・連携検討会議並びに美唄市地域医療庁内検討委員会及び美唄市地域医療に関する懇談会において協議検討中。

## 点検・評価・公表等

- ・点検・評価は毎年6月末頃実施予定。
- ・公表は毎年11月市広報紙で公表予定。

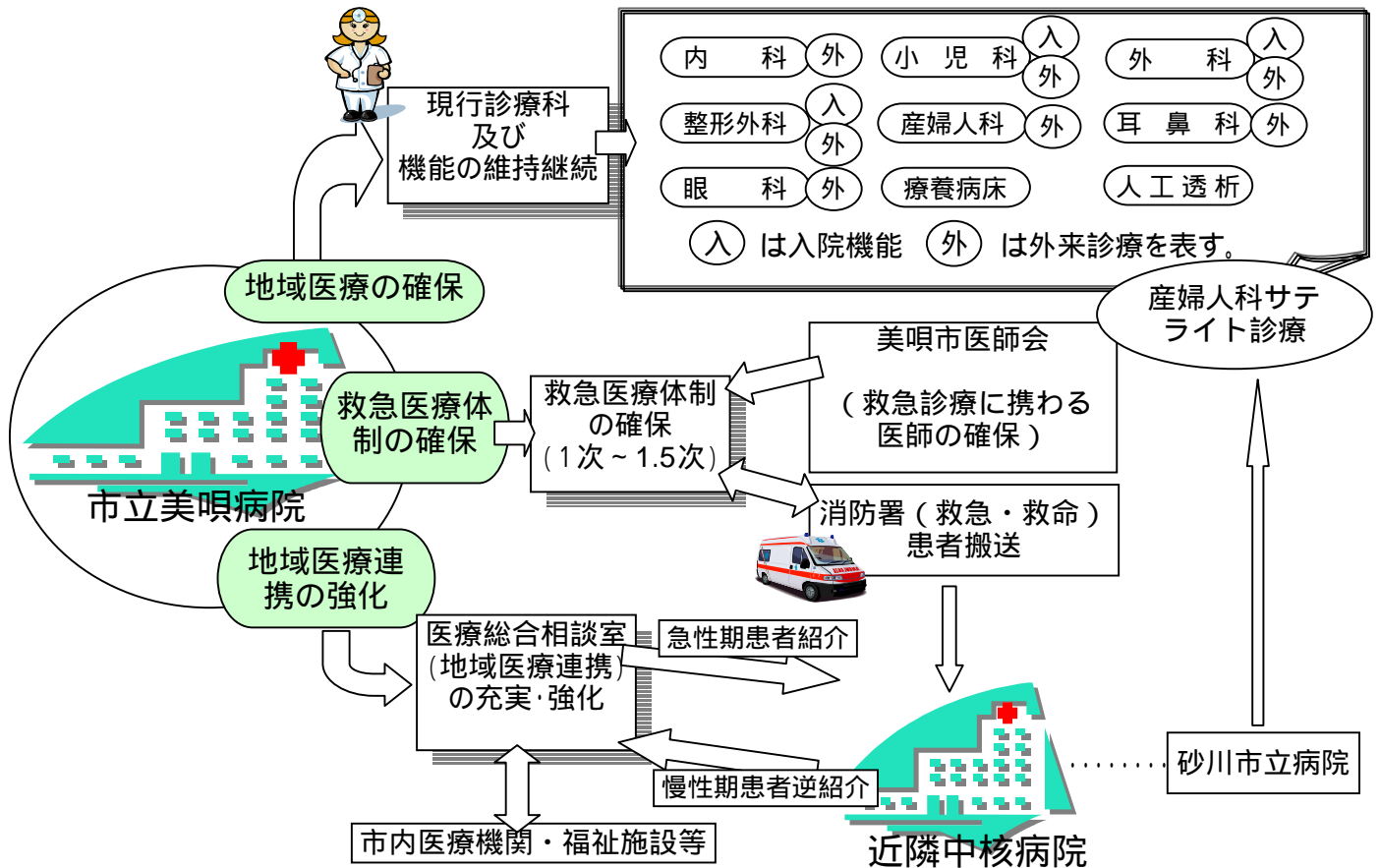
## その他

- ・不良債務解消及び公立病院特例債償還計画  
公立病院特例債の発行額（H20年度）8億3,920万円 H21年度～H27年度までの7年間で償還。  
特例債による不良債務の一部解消後の残高についても27年度末までに解消。  
特例債償還元金及び不良債務解消に充てる財源は一般会計からの繰入。（H21～27までの総額21億円）

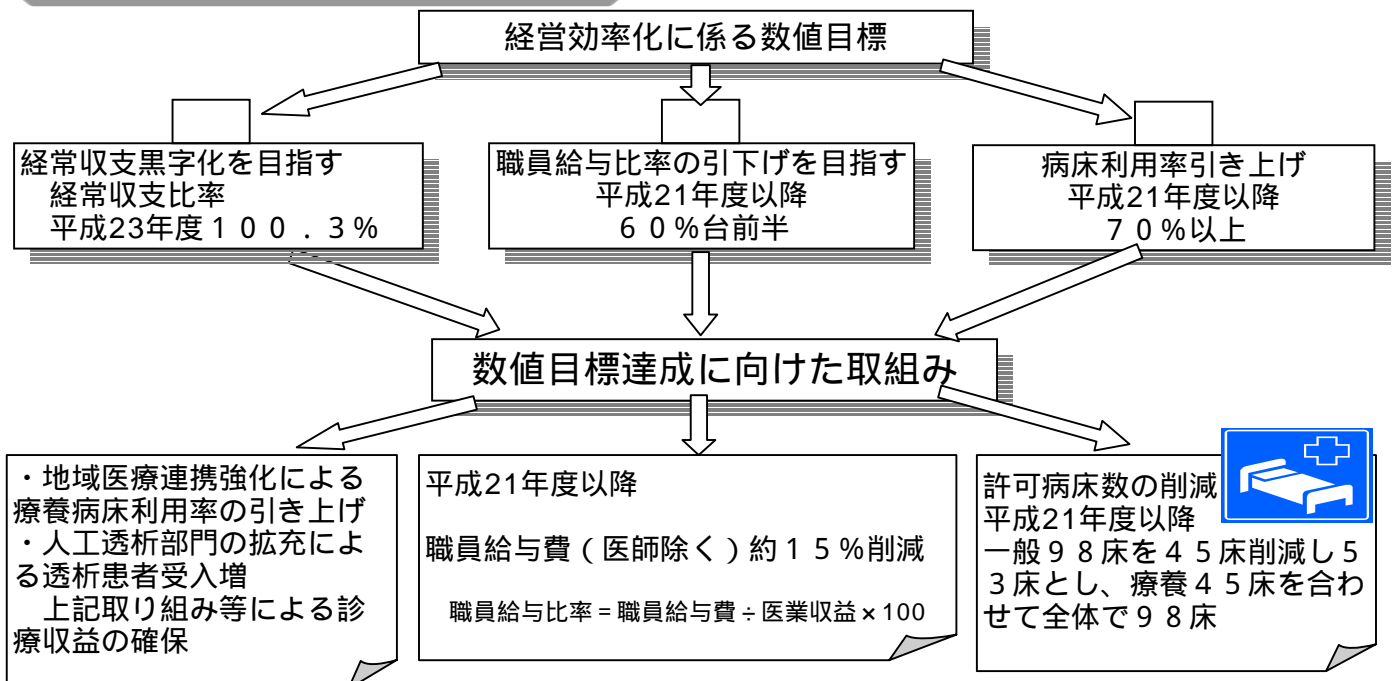
# 市立美唄病院改革プランにおける基本方針

## 公立病院としての役割

美唄市の地域医療確保のため現在の診療科及び機能を維持・継続します。  
 市内に唯一の救急告示病院として、美唄医師会の協力や消防署との連携を図り、救急医療（1次～1.5次）を維持継続します。  
 急性期医療や高次救急医療、産婦人科サテライト診療など近隣中核病院や市内他医療機関及び福祉施設等との地域医療連携を強化します。



## 経営改善に向けた取り組み



# 美唄市自立推進計画〔平成20年度見直し版〕（素案）のポイント

この計画は、美唄市が市町村合併について議論をして、合併ではなく自立を決めたときに、将来にわたってまちが自立していくための方策をまとめたものです。

## ポイント1

今、美唄のまちを取り巻く動きとそれを踏まえた自立のための方向や目指す姿を整理しました。

### <環境の変化>

国の制度の影響で市の財政状況が悪化しています。国では地方に権限を移そうとしています。北海道経済がなかなか回復できません。食に対する不安や不信感が大きくなっています。地球温暖化防止のためCO2削減が必要です。市民と行政が協力し合った活動が広がっています。

### <目指す姿と今後の方向>

分権型社会にふさわしい自治の実現  
まちの活力づくり  
機動的な市役所づくり  
財政健全化

## ポイント2

新たに取り組まなければならない項目を追加しました。

人件費の抑制（職員数・給与の削減）  
公共施設の見直し（効率的運用や統廃合など）  
補助金の見直し（原則廃止）  
収入の確保（市税の引き上げ、徴収強化など）

## ポイント3

将来の財政の見直しを見直しました。

「財政健全化計画（素案）」に合わせ、市立病院の累積債務（借金）を返しながら、市の財政も収支均衡となるよう将来見直しを見直しました。

# 美唄21世紀まちづくりプラン後期基本計画 〔平成20年度見直し版〕（素案）のポイント

この計画は、美唄市の最上位計画として、将来のまちづくりの方向をまとめたものです。

## ポイント1

将来の財政の見直しを見直しました。

「財政健全化計画（素案）」に合わせ、市立病院の累積債務（借金）を返しながら、市の財政も収支均衡となるよう将来見直しを見直しました。（上のポイント3と同じものです。）

## ポイント2

必要な事業を追加しました。

H20予算の新規事業である「救急救命士養成事業」「リサイクルセンター整備事業」「小学校社会科副読本編成事業」などをこの計画に追加しました。

## ポイント3

取りやめる事業などを決めました。

「母子・父子家庭等支援事業」「市営駐車場管理事業」「防犯活動補助事業」「畑作生産振興事業」「季節労働者就労対策事業」「標準学力検査事業」「勤労青少年ホーム管理運営事業」などをやめます。